

2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年7月26日

上場会社名 東邦レマック株式会社
 コード番号 7422 URL <http://www.toho-tamac.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 笠井 庄治
 (氏名) 高野 裕一
 TEL 03-3832-0132
 配当支払開始予定日 2019年9月2日

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の業績(2018年12月21日～2019年6月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	4,742	△6.7	△107	—	37	—	29	—
2018年12月期第2四半期	5,081	△6.1	△141	—	△80	—	△62	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	57.18	—
2018年12月期第2四半期	△122.66	—

(注)2018年6月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	7,858	5,292	67.3
2018年12月期	8,603	5,335	62.0

(参考)自己資本 2019年12月期第2四半期 5,292百万円 2018年12月期 5,335百万円

(注)『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、前事業年度に係る総資産及び自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	6.00	—	60.00	—
2019年12月期	—	60.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年6月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年12月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2018年12月期の1株当たり年間配当金は120円となります。

3. 2019年12月期の業績予想(2018年12月21日～2019年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	1.2	20	—	110	—	73	—	144.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	512,070 株	2018年12月期	512,070 株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	2,866 株	2018年12月期	2,866 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	509,204 株	2018年12月期2Q	509,276 株

(注)2018年6月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本決算に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法変更)

「2019年12月期第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、公共投資を背景に緩やかな回復基調にあるものの、輸出や生産の弱さがみられ、企業収益の改善については足踏み状態が続いております。また、米国の保護主義的な通商政策により生じる貿易摩擦問題や中東及びアジア地域における地政学的リスク、英国のEU離脱を巡る問題など、依然として数々の不安要素を抱えており、先行きは不透明な状況で推移しております。

靴流通業界におきましては、引き続きスニーカーを中心としたカジュアル志向のスポーツシューズの需要が多く、その他の種類の商品にとっては売上の伸びにくい状況が続いております。また消費行動の二極化傾向が続く中で、生活必需品の値上げなどにより一般消費者の節約・低価格志向への意識がさらに強まり、非常に厳しい環境が続いております。

このような状況のもと、当社はゴム・スニーカー・その他が前年同四半期を上回る売上を確保しましたが、主力である婦人靴、紳士靴が苦戦を強いられ、目標を達成することはできませんでした。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高47億42百万円（前年同四半期比6.7%減）と前年同四半期を下回り、売上総利益につきましても11億25百万円（前年同四半期比3.4%減）と前年同四半期を下回りました。また営業損益につきましては販売費及び一般管理費を削減できたものの、1億7百万円の営業損失（前年同四半期は営業損失1億41百万円）となり、前年同四半期を下回りました。

経常損益につきましては昨年を大幅に上回る保険解約返戻金計上の影響もあり、37百万円の経常利益（前年同四半期は経常損失80百万円）と前年同四半期を上回り、四半期純損益につきましてもそれらの影響から29百万円の四半期純利益（前年同四半期は四半期純損失62百万円）と前年同四半期を上回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ6億45百万円減少し、46億95百万円となりました。これは、主に商品が1億4百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が5億49百万円及び電子記録債権が1億57百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ99百万円減少し、31億63百万円となりました。これは、主に有形固定資産が9百万円、投資その他の資産の投資有価証券が59百万円及び投資不動産が9百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ7億44百万円減少し、78億58百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ6億77百万円減少し、21億67百万円となりました。これは、主に未払法人税等が12百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が1億27百万円及び短期借入金が5億円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ24百万円減少し、3億99百万円となりました。これは、主にその他(繰延税金負債)が13百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ7億1百万円減少し、25億66百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ43百万円減少し、52億92百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が43百万円減少したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）残高は、前事業年度末に比べ0百万円減少し、4億88百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、3億76百万円（前年同四半期は7億36百万円の増加）となりました。これは、主にたな卸資産の増加額1億4百万円及び仕入債務の減少額1億27百万円等の減少要因があった一方で、売上債権の減少額7億2百万円等の増加要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の増加は、1億54百万円（前年同四半期は9百万円の増加）となりました。これは、主に定期預金の預入による支出2億52百万円等の減少要因があった一方で、定期預金の払戻による収入2億62百万円、投資不動産の賃貸による収入39百万円及び保険積立金の解約による収入1億11百万円等の増加要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、5億31百万円（前年同四半期は7億31百万円の減少）となりました。これは、主に短期借入金の純減少額5億円及び配当金の支払額30百万円等の減少要因があったことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の業績につきましては、2019年7月19日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」により修正しております。

なお、2019年12月期通期の業績予想につきましては変更ございませんが、今後の業績推移に応じて、修正の必要性が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月20日)	当第2四半期会計期間 (2019年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	489,460	488,525
受取手形及び売掛金	1,978,783	1,429,044
電子記録債権	1,562,383	1,404,768
商品	1,185,724	1,290,215
未収還付法人税等	20,933	-
その他	110,831	88,991
貸倒引当金	△8,015	△6,466
流動資産合計	5,340,101	4,695,080
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	241,253	235,290
土地	733,060	733,060
その他（純額）	25,229	21,540
有形固定資産合計	999,543	989,890
無形固定資産		
	41,359	34,331
投資その他の資産		
投資有価証券	1,101,416	1,041,556
関係会社株式	8,368	8,368
投資不動産（純額）	681,160	671,870
その他	437,633	424,524
貸倒引当金	△6,403	△6,800
投資その他の資産合計	2,222,175	2,139,518
固定資産合計	3,263,077	3,163,740
資産合計	8,603,179	7,858,820
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	675,376	548,264
短期借入金	1,600,000	1,100,000
未払法人税等	-	12,843
賞与引当金	32,951	26,892
その他	536,334	479,567
流動負債合計	2,844,662	2,167,567
固定負債		
退職給付引当金	249,611	250,539
役員退職慰労引当金	77,797	68,272
その他	95,795	80,285
固定負債合計	423,204	399,097
負債合計	3,267,866	2,566,664

（単位：千円）

	前事業年度 (2018年12月20日)	当第2四半期会計期間 (2019年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,720	961,720
資本剰余金	838,440	838,440
利益剰余金	3,461,091	3,459,655
自己株式	△15,278	△15,278
株主資本合計	5,245,973	5,244,537
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	93,195	49,522
繰延ヘッジ損益	△3,854	△1,904
評価・換算差額等合計	89,340	47,618
純資産合計	5,335,313	5,292,155
負債純資産合計	8,603,179	7,858,820

（2）四半期損益計算書

第2四半期累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自2017年12月21日 至2018年6月20日）	当第2四半期累計期間 （自2018年12月21日 至2019年6月20日）
売上高	5,081,430	4,742,375
売上原価	3,915,799	3,616,918
売上総利益	1,165,630	1,125,457
販売費及び一般管理費	1,306,962	1,233,289
営業損失（△）	△141,331	△107,832
営業外収益		
受取利息	9,783	4,637
受取配当金	9,916	10,311
受取賃貸料	37,675	39,097
為替差益	-	1,196
保険解約返戻金	13,473	98,796
その他	10,267	8,827
営業外収益合計	81,117	162,866
営業外費用		
支払利息	1,698	1,797
手形売却損	621	500
賃貸費用	16,883	14,847
為替差損	55	-
その他	1,358	417
営業外費用合計	20,618	17,563
経常利益又は経常損失（△）	△80,832	37,470
特別損失		
固定資産除却損	393	45
特別損失合計	393	45
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	△81,226	37,425
法人税、住民税及び事業税	2,856	5,962
法人税等調整額	△21,614	2,346
法人税等合計	△18,757	8,308
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△62,469	29,116

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年12月21日 至 2018年6月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年12月21日 至 2019年6月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△81,226	37,425
減価償却費	31,192	27,127
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,691	△1,151
受取利息及び受取配当金	△19,700	△14,949
保険解約返戻金	△13,473	△98,796
支払利息	1,698	1,797
為替差損益 (△は益)	55	723
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,086	△6,059
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△5,731	928
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,827	△9,525
売上債権の増減額 (△は増加)	662,943	702,874
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△184,989	△104,491
仕入債務の増減額 (△は減少)	352,163	△127,111
その他	17,349	△61,496
小計	754,331	347,296
利息及び配当金の受取額	15,632	10,316
利息の支払額	△1,671	△1,773
法人税等の支払額	△31,871	△4,454
法人税等の還付額	-	25,259
営業活動によるキャッシュ・フロー	736,420	376,643
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△262,000	△252,000
定期預金の払戻による収入	268,000	262,000
有形固定資産の取得による支出	△2,713	△1,426
無形固定資産の取得による支出	△538	△802
投資不動産の賃貸による収入	42,584	39,702
投資有価証券の取得による支出	△56,293	△4,074
差入保証金の差入による支出	△58	△190
差入保証金の回収による収入	20	166
保険積立金の解約による収入	31,236	111,831
その他	△10,787	△934
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,450	154,273
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△700,000	△500,000
配当金の支払額	△30,360	△30,387
その他	△882	△1,463
財務活動によるキャッシュ・フロー	△731,243	△531,851
現金及び現金同等物に係る換算差額	407	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	15,036	△934
現金及び現金同等物の期首残高	656,007	489,460
現金及び現金同等物の四半期末残高	671,043	488,525

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業的前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。